

キャラクター名
月城 咲耶(つきしろ さくや)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラックドッグ		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オプション		年齢		性別	♀
覚醒	渴望	衝動	闘争		初期侵食率	41 %
出自	疎まれた子	経験	汚れ仕事	邂逅	貸し	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	2	1	0			3	行動値	11
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	11
精神	4	0	0			4	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4	33	射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	2	2	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ゾディアックウェポン	白兵	4r+34	3	11		この武器による攻撃にエフェクトを組み合わせた場合ダメージ+10、この効果発動のたびに侵食率+2、両手持ち
斬(ざん)	白兵	4r+34	3	16		99↓/コスト0/命中41・42・43/ダメージ5D10+16→43.5
穿(うがち)	白兵	7r+34	3	21		100↑/コスト4/命中44/ダメージ5D10+21+4D10→70.5
空(くう)	白兵	4r+37				コスト2/白兵でドッジを行う/期待値44~48

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
スターアリズン	
モデルチルドレン	
ウェポンケース	
思い出の一品	
コネ: UGN幹部	
聖者の遺骨	
ホールスキン	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者	P	N		
戦友	P 感服	N 嫌気		
猫川美亜	P 有為	N 不快感		
笹川 翔太	P 好奇心	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
武芸の達人	4	-	常時	至近	自身	白兵	-	
効果:	基本値+4/白兵指定/非暴走中白兵+Lv*3/スターアリズンでLv+3							
ゲットダウン	1	2	リアクション	至近	自身	白兵	-	
効果:	組み合わせた判定でドッジを行える							
ハードワイヤード	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	基本値+4/バトルマニューバ*5(白兵+2*5)							
フェイタルヒット	3	4	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果:	ダメージロール直前使用/ダメージ+(Lv)D/1R1回							
代謝制御	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	代謝や感情を完璧に制御できる							
完全演技	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	個人の人格を細部まで模倣する、その演技は顔つきや声まで誤認させるほど迫真のものだ							
プロファイリング	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	ちょっとした情報から対象の人物像を描き出すエフェクト							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

キミはN市支部のUGNチルドレンである。今、N市にはFHによる攻撃が行われており、キミは戦いにかり出される日々を送っていた。あるとき、キミはFHエージェントとの戦いを、笹川翔太という少年に見られてしまう。だが、彼は自分もオーヴァードだと主張した。いったい何が目的だろうか。

不義の子として生まれ疎まれて育つ、親戚間をたらい回しにされ状況打破の渴望により覚醒。UGNに引き取られてからはチルドレンとして養成される。エフェクトを使用しても無音であり隠密性に優れるため、裏の仕事を担当。暗殺や潜入などを数多くこなしてきた。その戦闘力からゾディアックウェポンを渡されている。コードネームもゾディアックウェポンとその戦闘力に由来する。育った環境や今までの任務内容の影響でかなりの合理主義、任務達成のためなら手段を選ばない。